



1月8日午前、外出中に1階の窓ガラスを割ってカギを開け進入
 駐車場のかげで見通しの悪い場所の窓
 同日同時間帯にご近所のお宅も同じ手口で被害にあったそうです。

●再発防止のために地域全体で防犯活動…地域全体で防犯意識を高めましょう…。

空き巣被害に遭わないために！

(ALSOKホームページより)

泥棒は

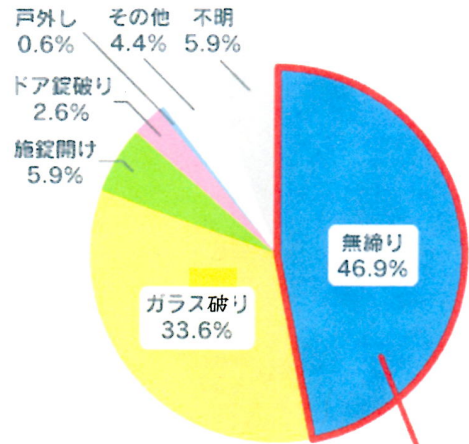
「カギをかけ忘れた窓はないか」

「周囲に気付かれずに破る窓はないか」

という視点から標的を物色すると言われています。



住宅で発生した侵入窃盗の
 侵入方法別認知件数(2016年)



「無締り」が約半数を占めている

出典：警察庁「平成28年の犯罪(2017年)」より

侵入経路になり得る窓があれば可能な限り死角を減らし、防犯フィルムや補助錠、警報ブザー、面格子などの対策を施しましょう。

◆犯人は犯行に5分以上かかりそうだと諦める。

空き巣が標的にする家の特徴と標的にならないための対策

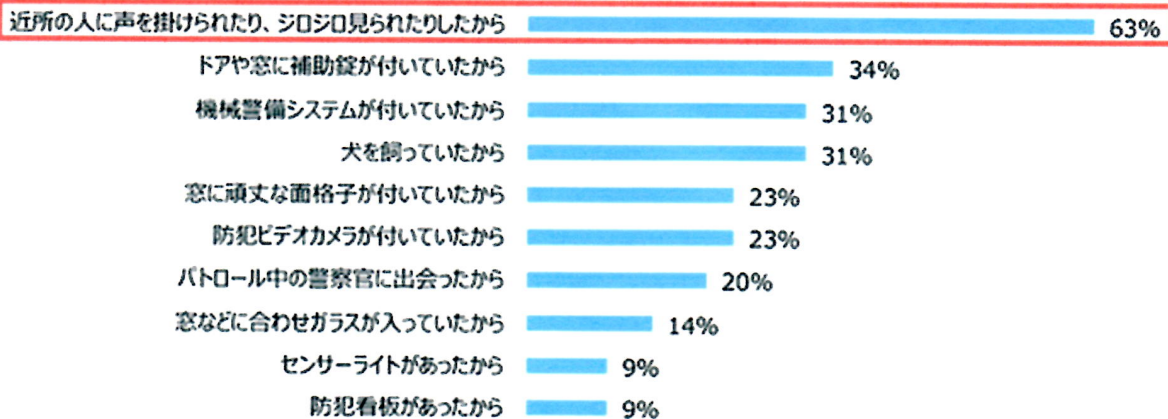
空き巣が標的にする家の特徴

1. 長時間、留守の可能性が高い家
2. 手間をかけずに進入できる家
3. 周囲に気づかれずに進入できる家

標的にならないための対策

1. 周囲から見えにくい場所をなくす
2. 犯行の証拠が残るようにする(防犯カメラ)
3. 防犯意識の高い地域であると感じさせる

犯行をあきらめた理由



☆犯罪被害を無くすには防犯意識の高い地域であると感じさせることが大事

- 地域での挨拶は積極的に…犯罪者は人間関係が希薄な地域を好みます。
- こんにちは、何かご用ですか?等…挨拶されただけでも顔を見られたと思えば犯行の抑止力になる!
- 地域の目を増やしましょう…毎日の散歩、買い物、通勤など出かける際は街に目配り、気配りを!
- ひったくり、空き巣、自転車盗難など、もしかしたら次の被害者は自分かも…自分でできる対策を!